

# For

(フォー)



## Contents

### ■ 映画紹介

- 『折り梅』～忘れても、「幸せ」と言えますか?～ .....1・2
- 高齢者メンタルケア病棟がオープンしました。 .....3・4
- ボランティア、はじめませんか? .....5・6
- おもてなしの心。 .....7
- 「The Catcher in the Rye」話題の一冊 .....8
- 「アサガオ」花ことば .....8
- アニマルセラピー、知ってますか? .....9
- 変わりました、あなたの保険料。 .....10



忘れても、「幸せ」と言えますか？



# 『折り梅』

痴呆と女性の生き方を真正面から描いた映画

それはある日突然平和な家族に降りかかった…。郊外の一戸建てに暮らす四人家族。この、どこにでもある平凡な家庭に、新たに加わった夫の母。幸せな新生活の始まりだったが、ほどなく義母がアルツハイマー型痴呆の症状を見せるようになる。その急激な変貌ぶりに誰もが驚き、戸惑った。そして、疑うことのなかった家族の愛と絆は、見せかけだったかのように脆くも崩れ去ってしまう。しかし、数々の迷いや苦しみの中から、やがて一家は、本当の信頼と絆で結ばれていく…。

この映画は、ある家族が自分達の迎えた危機を、見事に乗り越えた実話をもとに、人と人との信頼や人間の限りない可能性を描いた作品である。

深い考えもなく義母との同居を始めた巴、老いへの不安の中で、痴呆症に見舞われ自分を失ってゆくことへの恐怖から、やり場のない苛立ちを巴にぶつける義母の政子。だが、政子の辛く悲しい半生を知り、彼女を人生の先輩として敬い、あるがままを受け容れるようになる巴。自分が一人の女性として認められた喜びと安心から、やがて眠っていた才能を開花させていく政子。ふたつの心の遭遇から深い信頼と愛情が生まれ、思いやりの心が育まれていく。その変化はまわりにも伝わり、夫も子供たちも、本当の優しさや愛情を取り戻していく…。

映画タイトル「折り梅」であるが、オリジナルメッセージが込められている。

「梅はたとえ、枝が折れようと、老木となり中がらんどろになっても、枝から蕾が生まれ、美しい花を咲かせる。」

監督はこの自然界の奇跡を人間の人生にたとえ、「いのちの輝き」を、叙情的で美しい梅の花々の映像とともに感動的に謳いあげた。

## ～STORY～

名古屋市郊外のベットタウン。サラリーマンの夫・裕三とパート勤めの主婦・巴、生意気盛りの娘・みずほと、育ち盛りの小学生・俊介の家族に、夫の母・政子が同居することとなった。ところが同居間もなく、政子が変調を来した。雑巾を毎日縫っては嫁に渡し、ゴミの集積所がわからず他家の玄関先に置く。突然、激情し、政子の為に作ったお弁当を投げつけるなど、周囲には理解できない行動が続き、家族も崩壊していった。思い余った巴は、嫌がる政子を受診させたところ「アルツハイマー型痴呆」に冒されていることを知った。

どうしてもパートを続けたい巴は、ヘルパーを雇って乗り切ろうとしたが、うまくいかず、裕三も理解を示してくれない。口を開けば口論の日々…。しかし、誰よりも傷つき、苦しんでいたのは、政子自身だった。痴呆という先の見えないトンネルに迷い込み、自分を見失うのではないかという漠然とした恐怖や、苛立ちを巴にぶつけていたのだ。そんなある日、政子が突然いなく



なり、雨の中、搜索する巴。ついに巴は心身共に消耗しきって寝込んでしまった。思いあぐねた裕三と巴は、政子を痴呆対応のグループホームへ入所させることを決意。入所前夜、政子は巴に「一緒に寝たい」といい、巴に抱きついて安心しきった子供のように同じ布団で休んだ。

グループホームへ向かう途中、巴は政子の半生を政子自身から聞かされた。幼い頃の母との別れ、女手一つで子供を育てた事、義父の暴力、夫の死…。巴は、初めて政子を女性としてみつめなおした。たとえ痴呆であっても、人が人でなくなるわけではない。「あるがままを受け容れよう…」政子を、叱らずゆったりと受け容れ相手をする巴を見て、裕三も何かと手助けをするようになった。政子もすっかり落ち着き、子供たちもおばあちゃんと友好的な関係を築いていく…。一家にようやく笑顔が戻ってきた。そしてそれは、初めて本当の愛情と優しさで結ばれた強固な家族の絆の象徴だった。

やがて、政子は今まで眠っていた素晴らしい才能を見せ始める。それは、絵を描くこと。政子は、安らぎを得た事で絵を描き、それが認められる事で自信を取り戻し、やがて全てが報われる素晴らしい出来事が起こった！！

病気になったことで人が人でなくなるわけではない…。この映画から、あるがままを受け容れる事の大切さを教えられ、また、人間の尊さを改めて感じた。高齢社会と言われ久しい日本に、調査によると2000年の数値で、65歳以上の痴呆高齢者は160万人と言われている。徘徊・物忘れ・不眠…痴呆老人を抱えている家族は、日々起こる現実問題に問題行動しか目に映らなくなってくる。そんな時、この映画はその人の生きてきた歴史から大いに学ぶべきことがある事、眠っている可能性への呼びかけにより生きるエネルギーが生まれてくる事を感じた。

「梅は枝を折って活けても、皮から養分を吸って咲き続けるから『折り梅』と言うんだよ…」

私が、桜より梅が好きなのは、その生命力への憧れからだろうか？



## ～ビデオ購入について～

この映画は、現在八戸で上映の予定がありません。ご覧になりたい方は、ビデオの購入をお勧めいたします。また、ビデオ化も限定的に行われたものですので、レンタルも困難な状況です。

## お問い合わせ

メール、またはファックスでお願い致します。  
 発売・販売元：(株)エッセン・コミュニケーションズ  
 ファックス：048-949-4131  
 メールアドレス：info@essen.co.jp  
 価格：5,800円(税込み) 送料：800円



# 高齢者メンタルケア病棟開設



↑デイルーム  
読書に、ゆっくりとした時間を。



↑スタッフオフィス  
常に患者様を観察できるようにスタッフが常駐しています。



↑浴室  
太陽光が差し込む、ゆったりとした浴室。



↑個室(寝室)  
プライベートタイムは個室でのんびりと。

## 青南病院では、平成15年6月より 高齢者メンタルケア病棟を開設いたしました。

高齢者メンタルケア病棟は、痴呆症状や脳梗塞後遺症の精神症状、環境変化によるうつ状態、その他の精神症状などを呈している、おおむね65歳以上の高齢の患者様が療養される病棟です。

この病棟は増改築工事にあたり、できる限り病院という雰囲気はなく、アットホームな環境に配慮されています。

また、患者様の症状や生活能力に合わせた適切なケアを提供できるように、病棟は4つのユニットに分かれています。

レクリエーションや音楽療法、運動、ゲーム、対話の時間などのほか、日常生活に必要な生活訓練を実施し、精神機能の回復や、生活リズムの確立、身体機能の維持増進を目指した治療が行われています。

車椅子などを利用されるなど体力の弱った方々

には、座ったままで入浴できる特殊な浴槽がありますが、自分で入浴可能な方には広い浴室を準備しております。入浴は疲れを癒し、リラックスできる時間であることを考え、少人数でゆったりと入浴していただくことに心配りをしました。

食事は、ひとりひとりに合わせて、温かい食事をゆっくりと時間をかけて召し上がっていただくよう心がけております。

療養のお世話は看護師などの他、多数のケアワーカー(介護員)がさせていただきます。病棟では、患者様に対し「家庭的な環境での療養」を提供できるように、努力いたします。

ご相談はいつでも受け付けております。  
お気軽にご相談ください。

**連絡先 0178-27-2016**

## ◆…病院を上手に利用しよう…◆

**自分の家族が、「何かおかしい！」と感じたとき、誰でもこれからどうすべきか不安になります。そんな時、あなたはどのようなさいますか？**

高齢化社会となった今、痴呆をはじめとして、高齢者の精神的変化を伴う病気が多くあります。また、精神疾患を持つ患者様の高齢化も大きな問題となっています。これらの病気が経過していく中で、病院でのケアが必要な時期があります。

ご家族の中には、自分の親や配偶者を病院に入院させることに抵抗を感じる方も少なくありません。しかし、状態が悪化して、介護を強く拒否する場合や、まったく耳を貸さなくなり家族との生活が困難となった場合、あるいは、昼夜かまわず歩き回り片時も目が離せない場合など、患者様の生命や安全にかかわるだけでなく、ご家族の精神的・身体的負担も非常に大きくなって、お互いに安定した生活を送ることが難しくなることがあります。このような時は、患者様もご家族も不要なストレスは避け、病院を利用して療養されることをお勧めいたします。

病院では、その方の状態に合わせて専門のスタッフが適切なケアを提供することができます。患者様ご自身もストレスを感じる事が少なくなり、徐々に落ち着きを取り戻すようになります。

患者様とご家族が、お互いの快適な生活を取り戻すことができるように、私たちがお手伝いできると思います。





# はじめませんか？あなたが出来る事を

～新しい風～

青山荘地域生活支援センター  
社会復帰指導員 壬生 洋

私たちは、あまり意識していませんが、「友達と喫茶店に入ってお茶を飲む」「近所のスーパーに買い物に行く」「仲の良い人とおしゃべりする」など、いろいろな人達との関わりを持ちながら、地域での生活を送っています。しかし、障害があったり高齢になったために、それらが制限されることがあります。

“何らかの理由で生活がしづらくなっても、地域で当たり前のように暮らしていく”ためには、いろいろな生活面でサポートが必要となってきます。そこに、サポーターとして“ボランティア”という「新しい風」が吹き込むことは“彼ら”と“地域社会”とを結ぶ架け橋となると思います。

ボランティアをされる方にとっても交流を通じて、心の豊かさや楽しさ、生きがいや自分と見つめあうことができるなど、「人間として成長」できる機会でもあります。

ボランティアの役割として期待されることは、「社会的バリアを取り除き、一人の市民・生活者として地域で生活を営む方に寄り添う」ことであり、「自分を豊かにする活動」と「地域を豊かにする営み」が一緒になって、“誰にでも住みよい街づくり”―「共に生きる街づくり・地域づくり」ができます。

青仁会では、青山荘地域生活支援センターが

毎年、「精神保健福祉ボランティア講座」を開催しており、すでに100名を超える方が受講されました。この方々は支援センターが主催する行事等へ参加され、交流を図られています。弘前城公園へ花見に行ったときは、参加したボランティアの方々から「来年も是非参加し、積極的に行動したい。」という声が聞かれました。

また、介護老人保健施設「南山苑」では、“たんぼぼの会”というボランティアクラブがあり、苑内外の行事を中心にボランティアに来て頂いております。八戸公園へ春遠足に行った時など、ご老人の方々とともにゆっくりと散策され、動物等に触れ合いながら、楽しそうにお話しされていました。



### 【ボランティア活動について問い合わせ】

●「青山荘地域生活支援センター」  
0178-27-6638

●介護老人保健施設「南山苑」  
0178-27-3027



## ボランティア活動の支援

## ～精神保健福祉ボランティア講座～

青山荘地域生活支援センターでは、地域を変える力のひとつとなる“ボランティア活動”について、講座を開催し精神保健福祉についての理解の促進に努めております。

平成15年度のボランティア講座は、9月25日～10月23日に開催予定です。精神保健福祉や人・地域との関わりについて関心を持ち、「ボランティア活動を始めたい」と考えている方の参加をお待ちしております。

### ●今年度のボランティア講座のプログラム(予定)●

日付	内容	講師予定
第1回 9月25日(木)	オリエンテーション・開講式 講義:「精神障害者の現状と課題」	三戸地方健康福祉子どもセンター
第2回 10月2日(木)	講義:「心の健康と心の病」 講義:「精神障害者の理解と接し方」	病院医師 センター施設長、精神保健福祉士
第3回 10月9日(木)	講義:「共に生きるということ」 グループワーク	八戸市社会福祉協議会 センター施設長、精神保健福祉士
第4回 10月16日(木)	体験学習:病院・施設見学と交流 体験発表:当事者発表	
第5回 10月23日(木)	講座のまとめ 閉講式	

※日程、講師は変更になることもあります。



# おもてなしの心

平成10年7月、青森県知事により「青森県文化観光立県宣言」が掲げられましたことを、皆さん覚えていらっしゃるでしょうか？ なかでも「人と人とのふれあい」や「もてなし」について熱く謳われています。H14年12月、八戸までの新幹線開業に伴い、青森県人のもてなし方が試される機会が多くなりました。また、日頃の生活の中で、ちょっとした事からでも「なんか嫌な感じだなあ。」と不快感を抱いた経験は誰でもある事と思われま



## ある窓口での出来事・・・

手続きの為、書類申請をしに窓口に行きました。するとそこには、あたかも見下したような表情の係員が待ち構えていました。書類の書き方など不慣れで分からない為、書き方を確認したところ、「いやあ、そうじゃないって。書き直して。」と、なんとも冷たい対応が返ってきました。



## ある喫茶店での出来事・・・

ちょっとひと休みと思い、喫茶店に入りました。席に着いても店員は来ず、楽しそうに店員同士で話に夢中になっています。注文しようと店員を呼んだところ、無愛想に、テーブルの上に「ドンッ。」と乱暴に水の入ったコップを置きました。その店を出るまでの間に店員の発した言葉は、お勘定での請求金額だけでした。



## ある車内での出来事・・・

家路に着こうとバスに乗り込みました。帰宅時間で車内は大変な混雑ぶりでした。特に学生さんが多く、まるでスクールバス状態で、騒然としています。停留所に着くと、大きな荷物を持ち、小さな子供連れのお母さんが乗り込んできましたが、席は空いておらず二人とも座ることができません。「我慢なさい。」とお母さんは子供に言いました。そんなやりとりにも気がつかないまま、学生達は楽しそうに自分たちの話に夢中になっていました。

さて皆さん、いかがでしょうか？ 思い当たることはあるでしょうか？ 嫌な感じを受ける場面が多い為、ついついどこかに行く度に「ここではどのような対応をしてくれるのだろう。」と、探る癖がついてしまいました。

「人にされて嫌な事は人にはしない。」

これは、幼い頃に学んだ大切な言葉のうちの一つです。

この機会に日頃の自分の言動を振り返りつつ、「おもてなし」とは何なのか？ 今一度考えてみてはいかがでしょうか。

## 話題の1冊

# 「キャッチャー・イン・ザ・ライ」

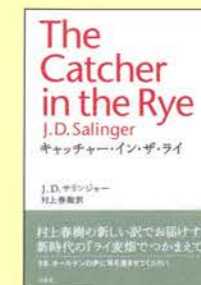
### 【内容紹介】

この小説は、J. D. サリンジャーの1951年に発表された同名小説の村上春樹による新訳です。

物語の始まりは、何か身体の不調のため(この時点では、何の病気なのか見当が付かない、最後の章で、彼は精神的なもので入院しているのではないかとすることがわかってくる)入院している、ホールデン・コールフィールドが、「自分に何が起こったのか」、はたまた「何があったのか」を「きみ」に話し始めるところから始まります。

16歳のホールデンが、学校を退校処分になり、去っていくまでの1日の間に会った人々との交流及び会話(先生、寄宿舎の同級生、同室の上級生など)や、彼の実家のあるニューヨークに行く汽車の中から、家に帰る決心をするまでの2日間を、タクシーやホテルの部屋から見える情景、夜の街で会う人々・ガールフレンドや先輩・恩師・妹のフィービー等との彼独特の世界観を漂わせている会話が、その内容のすべてになります。

この大人になりきれない、全てを否定することで自分を表現しようとするホールデンの考え方は、今も昔も、ティーンエイジャーから大人になる過程の読者に共感をもたらすものです。



J.D. サリンジャー(著)  
村上春樹(訳)  
価格:¥1,600



J.D. サリンジャー(著)  
野崎 孝(訳)  
価格:¥820

### 【ちょっと一言】

この小説の肝になる部分は、小さな子供たちを善と見ると大人たちは全て悪ともとれるような、彼の人々に対する考え方、死んでしまった弟のアリーや妹フィービーとの会話にあり、題名にもなっている「キャッチャー・イン・ザ・ライ」にあります。

「キャッチャー・イン・ザ・ライ」は、R. バーンズの詩をもじったものでして、「誰かさんと誰かさんが麦畑～」です。元の詩はキャッチャー(捕まえる人)ではなく「出会えたら」という言葉であり、物語の後半、妹フィービーとの会話の中でこの「キャッチャー・・・」の珍解釈が披露されるわけです。

最後に一つ、1964年に野崎孝訳で出ている、「ライ麦畑でつかまえて」と、読み比べてみると、訳者の違いによる時代間の違いなど見えてきて、それはそれでまた楽しみも増えるというものです。

## 花ことば

“花”という言葉からは、誰でも“美しさ”というものを考えるのではないのでしょうか。同時にどことなくロマンチックな香りも感じられます。花ことばは、そんな花の美しさが、ギリシャ神話やローマ神話、あるいは故事などと結びついて生まれました。

## アサガオ <花期 夏> 花ことば……明日もさわやかに

小学校1年生の夏休みに、子どもたちは大事そうに大きな鉢をかかえて帰ってきます。そして、翌朝から必ず水やりが始まります。アサガオの鉢植えです。夏休みの間、花を咲かせ、よく観察するようにという夏休みの宿題なのです。

アサガオと聞くと、“朝顔に つるべ取られて もらい水”という加賀の千代女の句を頭に浮かべる人も少なくないと思いますが、江戸時代から庶民の生活と切っても切れない季節の花であったのでしょうか。

上野駅に近い入谷という所では、江戸時代から伝わる“朝顔市”が毎年7月に立ちます。

花ことば「明日もさわやかに」というのは、夏の早朝に、すがすがしい空気をいっぱい吸い込んでアサガオを見る気分をあらわしたものです。

庶民を代表するこのアサガオは、実は遠く中国南西部、ヒマラヤのふもとから伝わってきたものなのだそうです。





# アニマルセラピーって知ってますか？

皆さん「アニマルセラピー」という言葉をご存知ですか？最近福祉の現場でもにわかに注目を浴びている「アニマルセラピー」ですが、動物と触れ合う事で心身が安定したり、リラックス効果があります。また心に障害を持った子供をイルカが癒したり、入院生活に馴染めなかったお年寄りが犬に寄り添うように“よしよし”と話し掛ける事から次第に周りの人との交流がもてるようになった事例があるとのこと。その他にも、情緒障害者が毎日犬たちに食事を与え、入浴させブラッシングをするという作業を始め、やがて自分の身の回りにも気を配るようになり独立心が育まれてきたとの報告もされています。

ヨーロッパでは麻痺を伴う神経障害に有効な乗馬療法が広く知られています。馬の歩くリズムからくる馬上の揺れが、身体や脳に刺激を与え下半身の筋力低下の防止や筋肉の緊張緩和に役立ち、自主性や積極性をも引き出すそうです。これらの有名なものに“イルカセラピー”があります。人とのコミュニケーションをとることが難しい自閉症や“うつ”の症状が、イルカと一緒に泳ぐ事で癒されるのです。イルカ同士の会話手段である超音波で人の状態を理解するのか、麻痺している患者が海に入ればイルカは必ず不自由な側を支え一緒に泳ぐといえます。同様に自ら進んで自閉症児の側に行ったりと、イルカとの不思議なコミュニケーションがセラピー効果を発揮しているのかもしれない

1792年創立の英国の精神病院では、中庭に小鳥やウサギを放し飼いにして患者様に小動物の世話をさせたところ、優しい感情を呼び起こし無垢な喜びを心から感じる事が出来たとされています。かの有名なフローレンス・ナイチンゲールも下記の通りに述べています。「小さなペットは、病人、特に長期にわたる慢性患者にとり素晴らしい仲間となる事が出来る。“籠の鳥”は同じように何年も閉じ込められている患者の唯一の楽しみとなるのだ。患者がこれらの動物に餌を与えたり、身の回りの世話をするようになれば励まされる事となるだろう。」

動物と触れ合う事は様々な癒し効果があるようです。



## アニマルセラピーの効果

**生理的な効果**：病気の回復、血液やコレステロール値の低下、神経筋組織のリハビリ。

**心理的な効果**：リラックス、くつろぎ感を増し不安を減らす。責任感、心理的自立を促す。

**社会的な効果**：動物による共通の話題で人間関係を結ぶきっかけとなる。

動物のくつろいでいる姿を見ると私たちの心もやすらぎます。優しいスキンシップによってペット自身もやすらぎ、更に飼い主に対する愛情が増すでしょう。可愛いだけでなく犬との散歩が運動不足やストレス解消になるなど、何気ない毎日の中にもペットの癒し効果はあるようです。あなたのうちで持っているペットが今日から頼もしく見えるかもしれません。



変わりました！ あなたの保険料

## 「介護保険事業計画」の見直しに伴い、平成15年4月から介護保険料が変わりました。

住んでいる八戸市の介護サービスの水準に応じて基準額が決まります。そのうえで負担が重くなりすぎないように、所得段階に応じて6段階の保険料設定を八戸市では採用しています。介護保険で利用できるサービスの利用料金等に変更があります。

	所得段階	保険料率	月額	年額
第1段階	生活保護の受給者、老齢福祉年金の受給者で市民税世帯非課税	基準額×0.5	2,050円	24,600円
第2段階	世帯全員が市民税非課税	基準額×0.7	2,870円	34,440円
第3段階	本人が市民税非課税	基準額	4,100円	49,200円
第4段階	本人が市民税課税で前年の合計所得金額が200万円未満	基準額×1.25	5,125円	61,500円
第5段階	本人が市民税課税で前年の合計所得金額が500万円未満	基準額×1.55	6,355円	76,260円
第6段階	本人が市民税課税で前年の合計所得金額が500万円以上	基準額×2	8,200円	98,400円

### 訪問介護

ホームヘルパーが家庭を訪問して、食事・入浴・排泄などの介助を行う身体介護と、炊事・洗濯・掃除などを行う生活援助を行います。また、通院などの際の乗車・降車の介助及び移動の介助を行います。

### ●訪問入浴介護

寝たきりの高齢者などの家庭を、入浴設備や簡易浴槽を積んだ移動車などで訪問し、入浴の介助を行い、身体の清潔保持と心身機能の維持等を図ります。

### ●訪問看護

訪問看護ステーションや医療機関の看護師等が家庭を訪問して、主治医と連絡をとりながら、病状を観察したり、床ずれの手当てなどをを行い、身体の清潔保持と心身機能の維持等を図ります。

### ●訪問リハビリテーション

医療機関等の理学療法士や作業療法士が家庭を訪問して、心身機能の維持回復を図り、日常生活での自立を促すよう必要なリハビリテーションを行います。

### ●通所介護

デイサービスセンターなどに通い、食事・入浴の提供やその介護、生活面での相談やアドバイスおよび機能訓練・レクリエーションを行います。

### ●通所リハビリテーション

医療施設や介護老人保健施設などに通い、心身機能の維持回復を図り、日常生活での自立を促すよう必要なリハビリテーションを、理学療法士や作業療法士から受ける事が出来ます。

### ●短期入所生活介護／短期入所療養介護

しばらく家族の介護の手を休めたい、諸事情により介護が出来ない等の理由により、短期間施設に宿泊しながら介護や機能訓練などを受ける事が出来ます。日常生活上の介護を受ける「生活介護」と医療上のケアを含む介護を受ける「療養介護」の2種類があります。

※ 短期入所サービスの連続した利用は30日までとなります。

※ 連続して30日を越えない利用であっても、短期入所サービスの利用日数は、要介護認定等の有効期間の概ね半数を超えないことをめやすとします。

介護保険制度施行後初となる今回の介護報酬の見直しは、在宅重視と自立支援の観点から、要介護状態になる事や要介護度の上昇を予防し、要介護度の軽減を図ると共に、要介護状態になっても、出来る限り自立した在宅生活を継続することが出来るようにという基本的な考え方の基に行われました。個々の利用者ニーズに対応した、きめの細かい満足度の高いサービスが提供されるよう、サービスの質の向上に重点をおいた見直しが行われました。

### ◇利用者負担のめやす

身体介護(30分以上1時間未満) **402円**  
生活援助(30分以上1時間未満) **208円**  
通院等のための乗車・降車の介助(1回) **100円**

### ◇利用者負担のめやす

**1,250円**

### ◇利用者負担のめやす

訪問看護ステーションから(30分未満) **425円**  
病院または診療所から(30分未満) **343円**

### ◇利用者負担のめやす

**550円(1日につき)**

### ◇利用者負担のめやす 併設型(所要時間4～6時間)

要支援 **344円**  
要介護1・2 **438円**  
要介護3・4・5 **645円** ※食事、入浴、送迎などの加算あり

### ◇利用者負担のめやす (所要時間4～6時間)

要支援 **404円**  
要介護1・2 **500円**  
要介護3・4・5 **694円**

### ◇利用者負担のめやす

特別養護老人ホーム(併設型)の場合(1日につき)  
要支援～要介護5 **797円～1,123円**  
介護老人保健施設の場合(1日につき)  
要支援～要介護5 **949円～1,192円**



## 私達の理念

### みんなのために

すべての人達に、分け隔てない最善の医療を提供するよう努め、社会のニーズに応じて、自分達の出来る事を、実直に行っていきます。

### あなたのために

利用者本位を基盤とした、こころ暖かな医療環境と安心して受けられる安全な医療の提供に努めます。

### わたしのために

自分達の仕事に誇りと責任を持ち、自らに満足のいく仕事内容であるよう専心いたします。

## [ 診療・ご利用案内 ]

精神科・神経科・内科・心療内科 **青南病院** ☎27-2016

- 受付時間 8:30~11:30 午後は予約診療となります。  
土曜日午後・日曜日・祝祭日休診

### 医療機能評価認定

介護老人保健施設 **南山苑** ☎27-3027

- 入所及びショートステイ、デイケアなどお気軽にご相談ください。

精神障害者生活訓練施設 地域生活支援センター **青山荘** ☎27-6638

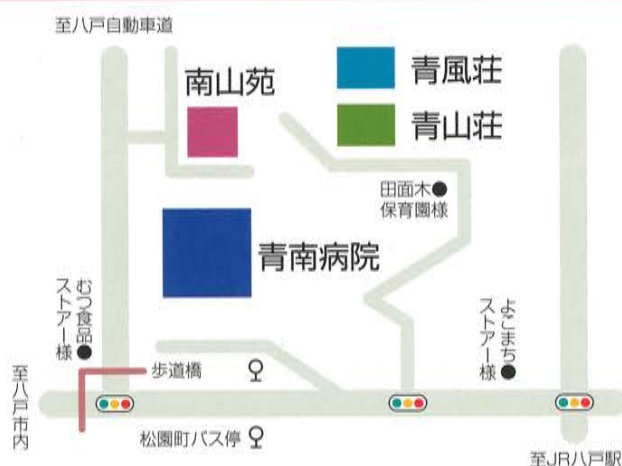
- 自立・社会復帰・社会参加のお手伝いをいたします。生活支援センターは、夜21時までご利用できます。電話相談は24時間対応いたします。

精神障害者福祉ホーム **青風荘** ☎27-7658

- 入院の必要性はなく、住居の問題や少々の身辺自立に問題ある精神障害者が対象になります。お気軽にご相談ください。

訪問看護ステーション **五福** ☎41-1622

- 営業時間 月~金曜日 8:30~17:30
- 営業日・営業時間外の訪問についてもご相談に応じます。
- 24時間体制で看護相談に応じます。



《交通アクセス》東北本線八戸駅よりバス約6分、八戸ICより車約1分

意欲のある職員を募集しています。



発行者／医療法人青仁会  
千葉 潜

発行日／平成15年7月15日